

飛行機のひみつ

大山 尚輝

夏休み、初めて飛行機に乗って
旅行に行くことになった。

飛行機は、なぜ飛べるのだろう。
あんなに大きくて、重いものが
スイスイ空を飛べるなんて。

紙ヒコーキもそうだ。
翼があるからだけど、
鳥みたいにはばたくわけじゃない。
きつとひみつがあるはずだ。

本で調べてみた。
空を飛ぶために必要な二つの力
それは推力と揚力。
推力は前に進む力
これはエンジンが生み出す。
揚力は上におしあげる力

これは翼が生み出す。

紙ヒコーキで試してみた。
翼の後ろを曲げたら、急上昇。
やった！これが揚力だ。

待ちに待った旅行の日
ついに飛行機に乗った。
窓からずっと翼ばかり見ていた。

離陸する時
翼の後ろからフラップが出て
翼が広くなった。

そうか！揚力を大きくしたんだ。
着陸する時
スポイラーが上向きに曲がった。
そうか！ブレーキをかけているんだ。

すごい、すごい、
飛行機のひみつ、大発見！
科学っておもしろい。

▼最優秀賞受賞作品（ジュニア部門・短歌）

松山愛梨

友達とケンカをしたら涙目にお空を見れば海ができてる

▼最優秀賞受賞作品（ジュニア部門・俳句・川柳）

森 苺 花

ひまわりにくるんとみせたさかあがり